

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	コベルプラス松山城北教室 (現 あいぐらんアップ松山城北教室)
------	------------------------------------

公表日 令和7年 2月 1日

利用児童数 令和6年 11月 1日 回収数 16

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	14	2			粗大運動をする部屋が狭いと感じる。過越しやすく設定されている。集団療育のときには広い部屋で行っていたと思います。	教具の配置や動きの同線に配慮しながら狭い空間でも動きやすい様に工夫していきたいと思います。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	12	4			職員の人数が少ないと感じる。	職員体制の整備に努めてまいります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16				机やいすの位置が決まっているため、子どもに分かりやすい。	引き続き視覚的にも分かりやすい環境を整えていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15	1			危険なものがなく、きれいに保たれているため過ごしやすい。	怪我や事故を起こさないために職員全体で安全確認をしていきます。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	16				子どもに合わせてプログラムを組んでくれているため、成長が見られる。	お子さまに合わせて個別支援課題を設定させて頂いております。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	16					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16				子どものことを考えた支援計画が作成されている。こちらの考えも聞いて一緒に計画もらって、一緒に計画書を作成してくれている。	事業所での様子だけでなく、園や家庭での様子をうかがいながら個別支援計画を作成させていただいております。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16				目標が項目ごとに設定されていて具体的なと思う。	具体的な目標を立てて目標が達成できる支援方法を今後考えていきます。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15	1			子どもが飽きないように課題の順番を入れ替えながら工夫してくれている。毎月教材が変わるので楽しんでいる。	お子さまの様子に合わせてプログラムの順番を変更させていただくようにしております。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	8	1	1	6		今後、地域の園と交流する機会を設定できるように連携をとっていきます。
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16				加算があるときには説明があった。契約時に説明があった。	
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15			1		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	14			2	いろいろなテーマで話ができて参考になる。	引き続き開催できるように体制を整えていきます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	16					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15			1	様々な助言をしてくれる。	園や家庭の様子を共有していただきながら対応方法を一緒に考えさせて頂いております。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	16				日頃から普段の子どもの様子を共感的に聞いてもらえる。	1回の療育ごとに保護者の方とフィードバックをする時間を設けてさせて頂いております。
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	2	2	7	あまり機会がありません。	年に1度実施を計画しております。皆様に参加していただけるように開催時期や回数を検討させていただきます。	

	19	子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9			7	特に苦情がないため「分からない」に該当する。	相談や申し入れに対して迅速かつ適切に対応できるように体制を整えてまいります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	12			4	教室の様子や利用の空き状況を知れてほしいがたい。	今後も定期的にSNSやおたよりで情報発信させていただきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14	1		1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	1		1	定期的に避難訓練をしている。	様々な場面を想定して避難訓練を実施しております。これからも訓練の時期を考慮しながら実施していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14		1	1		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	1		1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13	1		2	特に発生したことがないため「分からない」に該当する。	事故や怪我が起きないように支援体制を整えて、速やかな連絡、対応ができるように努めてまいります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	16				子どもが先生になついている。子どもが先生に会えると嬉しそうなので安心して通所している。	お子さまが安心して通って頂けるようにこれからもお子さまの心に寄り添いながら支援を提供してまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	16				子どもが「楽しみ」と言っている。	「楽しい」気持ちを共有しながら発達を促してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	16				子どもが楽しそうに通所しているため満足している。	これからも継続した支援を行い、お子さまの力を伸ばしていけるように努めてまいります。